

第59回札幌市民体育大会 カーリング競技

《競技要項》

○共通

1. 競技ルールについては（公社）日本カーリング協会競技規則に準ずる。
2. 試合開始前のストーンの投石練習は禁止とする。
3. 先攻後攻及び石の選択はトスで決める。
4. 予選、決勝トーナメントとも4エンドまたは60分とする。ただし試合終了10分前にコール（ホーンが鳴る）するので、そのエンドで終了すること。
5. エンドの成立とは先攻側リードの一投目が投球側のティーラインに到達した時点をいう。
6. セルフジャッジを基本とする。計測が必要なときは両チームのスキップが計測と確認を行う。（計測ができない場合は大会運営者を呼ぶこと。）
7. 競技は原則4名で行う。審判長が認めた場合は試合当初から3人で試合することを可とする。
8. 登録選手について試合中の交代は可とするが、復帰は認められない。選手が交代することを相手チームのスキップに伝える。
9. 協議に関する事項の決定は札幌カーリング協会競技部が行い、審判長に決定をもって最終判断とする。

○予選リーグ

1. 予選リーグの順位は勝ち点により判定する。（勝ち3点、引分け1点、負け0点）
2. 勝ち点が同点の場合は直接対決で勝った方を上位とする。
3. 直接対決で順位が付けられない場合はトス（ジャンケン）で順位を決定する。
4. 最終エンドで同点の場合、エキストラエンドは行わない。

○決勝トーナメント

1. 予選リーグの結果、1位は金トーナメント、2位は銀トーナメント、3位は銅のトーナメントの決められた枠に割り当てられる。
2. 最終エンドが同点の場合は各トーナメント決勝戦のみエキストラエンドを行う。他の試合は各チーム2人による時計回り、反時計回りのLSDを行い合計距離の少ない方を勝者とする。

○その他

1. 各チームとも第1試合前に受付をすること。
2. 試合開始時刻に遅れないように、時間に余裕を持ってスタジアムに集合すること。
3. 本大会には手話通訳の必要な方も参加するので、相手チームに気を配り、労りの気持ちで接する様をお願いします。

以上